

事業所名	ハッピーテラス沖野上教室				公表日	2025年 1月 15日		
		チェック項目	◎	○	△	ご意見	ご意見を踏まえた対応	
環境・体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	41%	50%	9%	・教室の広さがもう少し欲しい。 ・現状の中で工夫して活動に取り組んでいる。	・物の配置を適宜、変更しながら活動に合わせて適切なスペースを確保できるようにする。	
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	77%	14%	9%		・基準の人員配置に合わせて適切に配置していく。	
	3	生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているだと思いますか。	64%	27%	9%		・合理的配慮も含め、児童・生徒の動線に合わせて、適切に行つていく。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	68%	23%	9%	トイレの修繕（温水機能）を行って欲しい。	・合理的配慮も含め、児童・生徒の動線に合わせて、適切に行つていく。 ・トイレの修繕を実施した。	
適切な支援の提供	5	子どものことを十分に理解し、子どもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	91%	9%	0%	・課題の捉え方やアプローチ方法など、個々の特性や様子に合わせた多彩な活動を行っている。	・それぞれの課題や特性を鑑みて、支援方法や内容を設定していく。	
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	82%	14%	4%		・その日の利用児童、生徒に合わせたプログラムや季節に合わせたプログラム、学校生活に沿ったプログラムを立案していく。	
	7	子どものことを十分理解し、子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	91%	9%	0%	・実態に合わせた目標や活動の提案がされている。	・ニーズや実態を把握に努め、将来像も鑑みながら計画の作成を行う。	
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	91%	9%	0%		・具体的且つ必要な支援を提供できるように努める。	
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	96%	4%	0%		・計画を確認し、内容に沿った支援を実施していくよう努める。	
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	82%	14%	4%	・課題の捉え方やアプローチ方法など、個々の特性や様子に合わせた多彩な活動を行っている。	・継続的な取り組みが必要なもの、季節的なもの、学年等に配慮したものなど、活動内容が固定化されないよう工夫していく。	
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他の子どもと活動する機会がありますか。	20%	15%	65%		・今後の課題として検討していく。	
保護者への説明等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	91%	9%	0%		・体験時や契約時において、具体的且つ分かりやすく伝えるよう努める。	
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	91%	9%	0%		・実態と今後を含め、目標や支援内容及び方法を具体的且つ分かりやすく説明するよう努める。	
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	82%	14%	4%		・年間に少なくとも1回、保護者を含めた、研修会、トレーニング体験会を開催している。	
	15	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況について共通理解ができると思いますか。	78%	22%	0%	・送迎時に学校や家庭での様子を聞いてもらっている。 ・事業所での様子を含めて、状況を共通認識できている。	・送迎時等に近況や事業所での様子を伝えるようにしている。 ・2カ月に1回程度、事業所での様子をまとめたものを提供している。	
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	78%	22%	0%	・必要な際に面談出来ている。きょうだいを含めて、支援等のアイディアをもらっている。	・送迎時及び要望のあった際、必要と思われる際に適宜面談を実施している。	
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	82%	18%	0%	・しっかりと話を聞いてもらっている。また、家庭で出来る支援のアイディアや様子の見方などの情報を提供してくれている。	・保護者及び利用者の思いを傾聴するよう努めている。	
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	50%	40%	10%	・きょうだいは分からぬが、保護者会と併せてトレーニング体験会などがある。	・年間に少なくとも1回、保護者を含めた、研修会、トレーニング体験会を開催している。 ・今後も周知に努める。	
	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	82%	14%	4%	・必要な際にスムーズに対応してくれている。	・申し入れに速やかに対応するよう努めている。 ・契約時や年度初め等の機会に合わせて、周知に努めている。	
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	70%	30%	0%	・送迎時や月のお知らせの中で、必要な情報をもらっている。	・出来る限り、話を伺うよう努めている。また、必要な情報については速やかに伝達するようにしている。	
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	60%	10%	30%		・契約時や年度初め等に掲載先や掲載時期について伝えるよう努めている。 ・掲示等も行いながら周知に努めている。	
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	82%	14%	4%		・鍵付きのキャビネットやシステムを活用し、取扱に留意している。	
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	60%	30%	10%		・契約時や年度初め等に実施等について説明するよう努めている。	
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	30%	20%	50%	・避難経路、避難口などがあるか分からない。 ・避難訓練を実施しているか分からない。 ・訓練は、トレーニングの一環として実施されている。	・契約時や年度初め等に実施等について説明するよう努めている。 ・避難経路や避難口、訓練等について、今後、定期的に周知に努める。	
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	60%	23%	17%		・契約時等に安全に関する配慮について伝えるとともに、日々の中で安全に留意して活動及び見守りを行っている。	
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	41%	32%	27%		・送迎時に軽微な怪我等について伝えるとともに、必要な連絡や対応を行っている。また、保険の適用や受診等に速やかに対応するよう努めている。	
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	73%	14%	13%		・安心感を持って通所できるよう、対応について職員間で相談や協議を行うとともに、個々の様子に合わせた対応に努めている。	
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	73%	14%	13%	・親は必要と思っていても本人は意欲的ではない。楽しくないらしい。 ・楽しんで通所出来ている。 ・トレーニングを楽しみにしている。 ・不登校気味だがハッピーテラスは楽しみにしている。	・他者との関りや活動を楽しむことができるよう、適宜、職員の介入や工夫を実施している。	
	29	事業所の支援に満足していますか。	82%	14%	4%	・楽しむこと、上手くいかないことを上手く織り交ぜて成長の場を提供している。 ・個に応じた支援方法や家庭ができるアイディアの提供を行っている。	・成長を実感したり、具体的な方策を提案及び実施したりする等して満足して通所を継続して頂けるよう努めている。	